

新社長登場

New President

ステンレス流通加工の
本間鋼業の3代目社長に
1月1日付で就任。自分



本間鋼業

本間 超氏

経験や技術、ノウハウと
いう財産を手にして、そ

加工設備の更新や増強を
進めてきた。目指す姿と

地域一番の加工ハブへ

の子どもを当社で働かせ
たいと思えるような環境
づくり」といった本間一
徑前社長（現会長）の路
線を引き継ぎ、「経営者と
してロマン（理想）とそ
ろばん（現実）を両立さ
せながら、社員の物心両
面の幸福に向けて取り組
む」と抱負。「一人一人が

れを会社全体で共有し、
個人と会社の成長に貢献
していきたい」。社員がど
こでも通用するスキルを
身につけられるような、
個人に合わせた人材育成
も行う。

同社はステンレスの薄
板や形鋼の在庫販売、加
工を主力とする。近年、
「ソノマイル」の2つをキー
ワードに、DXやAIが
進展する今の時代だから
こそ、人間にしかできな
い価値を突き詰め、顧客
に寄り添い信頼を確固た
るものとすることを目指
す。最近では穴開けなど
の人手が必要な加工を強
化し、多様な顧客のニ

して、顧客が
安心して加工
を任せる「板
金加工の『デ
ッパン』とな
ること、細か
な仕事や最終
製品に近い形
状まで仕上げ
る「ラストワ

ズにも応えている。設備
投資と多能工化などの人
への投資に加え、M&A
やオープンイノベーション
を視野に入れた業務提
携で顧客の不便・不安・
不満といった「不」を解
消できる「地域ナンバ
ワンの加工ハブ」を目指
す。

社長の祖父である本間
紋司氏が1952年に創
業、56年に設立した同
社。社員を大切に考える考
え方を連綿と受け継いで
きた。このほど制定した
パーパス、ミッション、
ビジョン、バリューをま
とめた「HONMAWAY」
の中にも明文化させて
いる。歴史と誇りを胸
に、さらなる成長に向け
て社員とともに歩み出
す。

（北村 康平）

日刊産業新聞 26.1.30